

平成30年度第4回社会教育委員会議 会議録

日 時 平成30年11月1日(木)

14:00～14:30

場 所 市役所第2庁舎2階北会議室

出席委員 山口議長、小林副議長、岩井委員、大澤委員、佐藤(明)委員、
佐藤(天)委員、藤島委員 (7名)

欠席委員 大橋委員、北岸委員、渡辺委員 (3名)

事務局 教育委員会：瀬能教育部長、山口教育部次長

生涯学習課：白川課長、藤原主幹、田中主査、久保主任主事、仲世古主事

1 開 会 生涯学習課長

2 挨拶
山口社会教育委員会議議長

3 議 事

(1) 第四次苫小牧市子どもの読書活動推進計画(案)について
資料に基づき、事務局から説明

《質疑の主な内容》

議 長：ただいまの説明について、質問・ご意見ございますか。

委 員：質問になりますが、(計画案の)3ページに「依然として学校段階が進むにつれて」とあるのですが、記載しているのは小中学校だけなので、そういう表現で良いのですか。それから、16ページ(子どもの読書活動の推進に係る体制の整備)の具体的な取組みに学校司書さんの役割に関する取組が含まれていないので、学校司書さんが全小学校に配置された中で色々な取組があると思うのですが、抜けてないでしょうか。

事務局：1つ目の学校段階についての質問ですが、国の計画では、小学校・中学校・高校まで標記されておりまして、高校についてはさらに読書離れが進んでいる状況が見られます。こちらの計画案には小中学生のアンケート結果を載せておりますが、実状としては、小中高とあるということ踏まえた上でこのように作成させていただきました。

議長：ご理解いただけましたか。対象が0歳から18歳ということで、高校生も入るのではないかと。

委員：資料として（小・中学校のみが）出てしまっていると、表現として逆にわかりにくいかなと読んでいて感じたので。

事務局：こちらの数値はもともと資料に記載しているのですが、どこから持ってきた数値かわかりやすいようにというご意見をいただいたことから、計画の本文にも掲載いたしました。

委員：はい。高校の数値もあった方が言葉としてわかりやすいということだけでした。

議長：よろしいですか。では、2つ目の質問は。

事務局：学校司書の取組の具体例ですが、役割については2ページの下（脚注）に記載しております。実際の取組については、15ページ（学校図書館の整備・充実）の具体的な取組にあります「学校図書館の図書資料・設備等の整備・充実」、「学校図書館の活用を図るための工夫」に、委員のおっしゃられるような細かく具体的ではないかもしれませんが、記載しております。学校図書館の資料の整備を進めた中でそういうものをうまく活用していくような取組、図書館・図書室へ誘導するような取組、先生方と連携して授業を進める調べる学習や学習指導要領に基づく取組などを実際に行っているところです。

委員：役割については14、15ページに書いてあるのでわかるのですが、16ページには会議や研修について書いていますが、その中の関係職員の研修のところには学校司書さんについてはなくてよいのでしょうか。司書教諭は記載していますが、学校司書とは違うので。

事務局：書いている場所は違うのですが、15ページの学校図書館の活用のところには学校司書研修会は記載しております。

委員：研修のところと一緒にしなくてもいいのですね。

事務局：学校司書は教諭ではないので、16ページは先生向けということで、別項目で記載しています。

議 長：ご理解いただけましたか。

委 員：読み込むのは難しいですね。

委 員：質問でも意見でもないのですが、17 ページの資料を見ていますと、中学生の（学校図書館の）貸出し冊数が、小学校の10分の1ということは、中学生は自分で買うのだろうか。勉強が忙しくなってしまうのだろうか。

事務局：中学生になってしまうと、受験や部活で学校図書館へ行く機会は減ってしまうのは事実でしょうね。

委 員：中学校の図書ボランティアさんに聞いたのですが、小学校は昼休み・中休みが長いので子ども達が来る機会が多いそうです。中学生は昼休みの10分～15分しか図書館が開いていなくて、委員長さんが開けられる時とか、先生が開けてくれる時、ボランティアが行った時以外は鍵がかかっている開かないので、気軽に行って借りられるような状況ではないので、中学校の事情もあると思いますが、そういうところもあるのかなと思います。授業ではよく使うようになったと聞いていますが、貸出しとしてはこのような感じのようです。

委 員：先ほどの話ですが、学校司書と司書教諭は違うのですよね。中学校にも今後全て配置するという計画はあるのでしょうか。そうすれば、図書館は開いていますよね。嘱託でしょうか。

事務局：臨時職員になります。やっと全小学校で配置になって、毎日ではないですが交代で行っていただいています。今後、中学校については、これから考えていきたいと思っています。

議 長：ご意見よろしいですか。大変な量をまとめていただいたと思うのですよ。ただ、実施するのにこれから行政側がどうするかということは出てくるのだろうと思いますけどね。国・道の施策を踏まえた上で、柱もきちんとしていますので、ぶれることはないと思いますが、他にご意見がないようでしたら、こちらで、社会教育委員会議の答申としてよろしいでしょうか。

では、こちらで答申といたします。

※事務局から答申の仕方について説明。答申は後日、議長と副議長に一任することです承。

(2) その他

次回の会議開催予定についての説明

4 閉会